

## 1, 研究の目的と背景

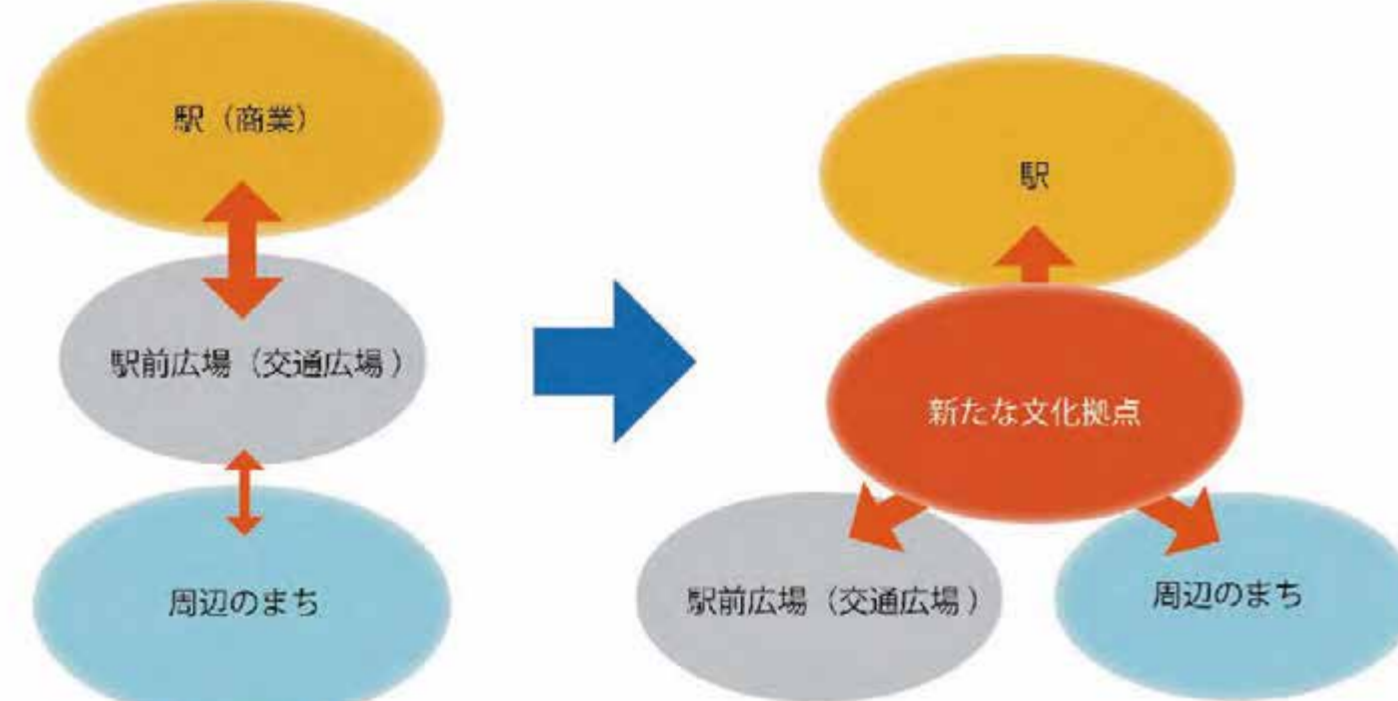
### 地方都市の衰退と駅前広場

駅前広場は単なる交通広場、駅ビルや周辺の建物用途の多くも商業店舗の集積となっている。しかし、人口減少問題やインターネットショッピングの発展に伴って、大手百貨店が撤退するなど地方都市における商業基盤は衰退しつつある。これまで商業の中枢として発展していた駅周辺が空洞化し、宅地化され、さらに奥行きのない街が形成されるといった悪循環が起きているのである。

### 公共の場としての駅前広場

駅前広場は、交通結節点としての「まちの顔」という性格をもつ。しかし現在までは周辺都市の成長に伴い、自動車交通が多くの面積を支配し、歩行者がその隙間を縫うように行きかう形態が一般的で、どの駅前広場も無個性なものとなってしまった。よって路上ライブや政治活動など市民の多様な活動による賑わいは限られた空間で行われている。

そこで、市民活動の発信の場という公共的な拠点として、また周辺施設を支える第二の集客目的となる「まちの顔」として駅前広場を捉え、交通と公共、そして文化都市としての発展を促す文化拠点施設を提案する。

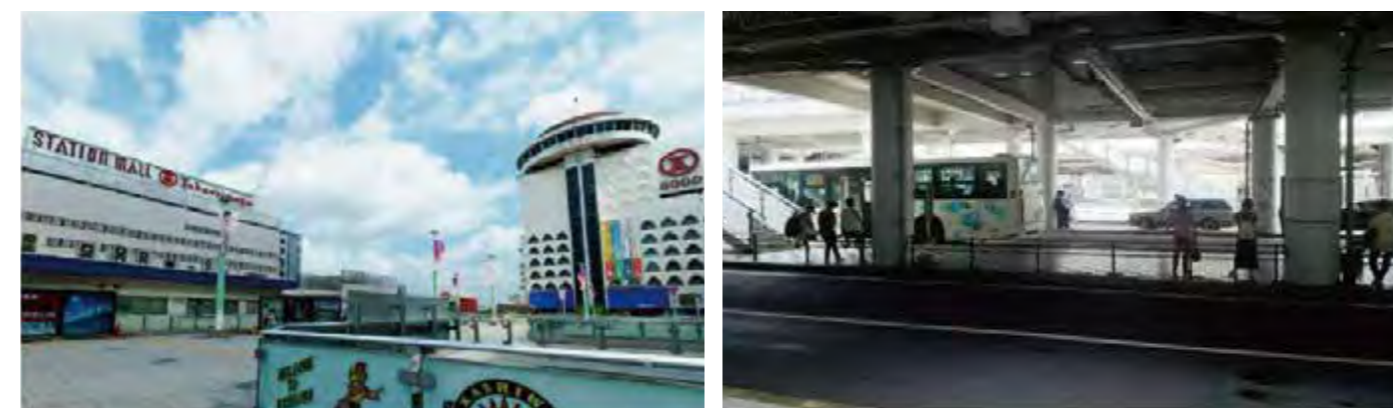
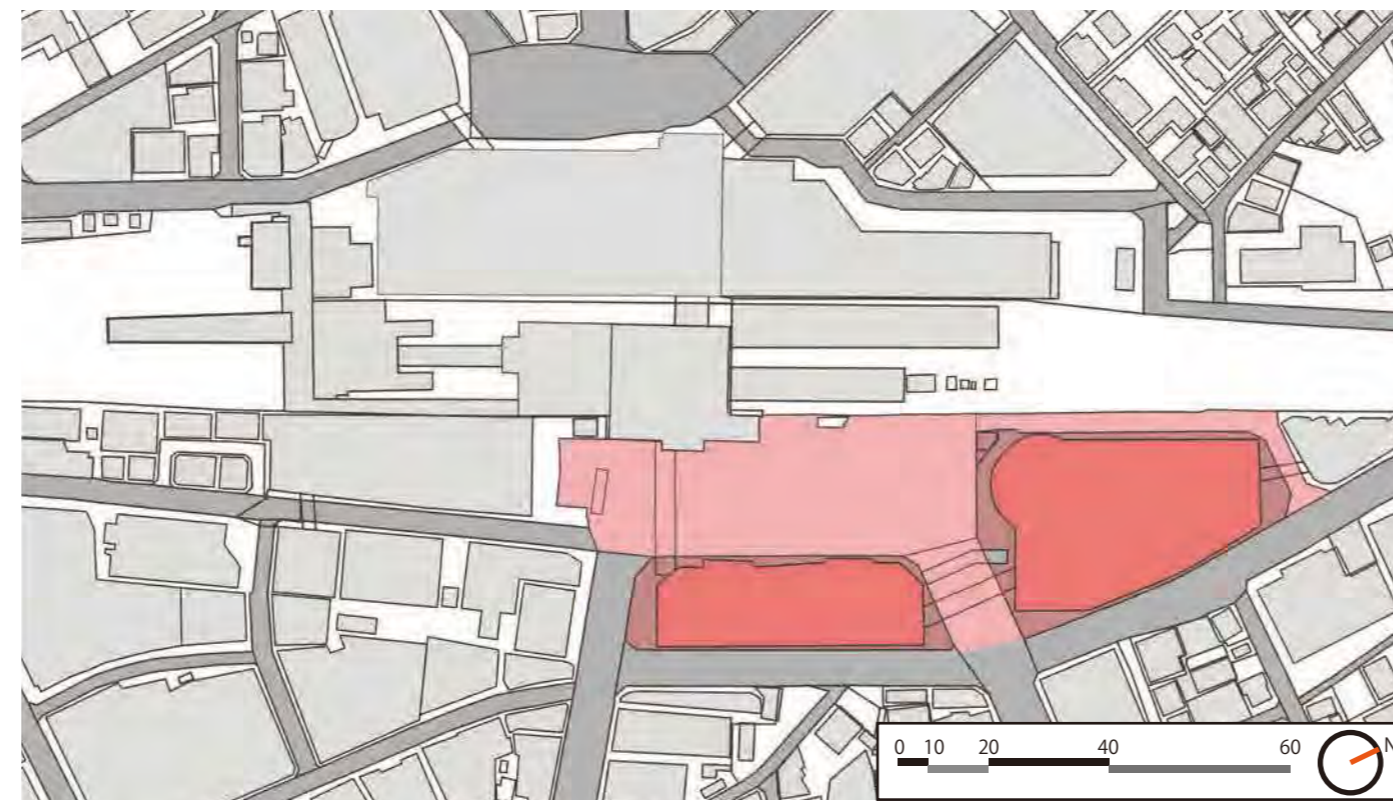


## 2, 対象地分析

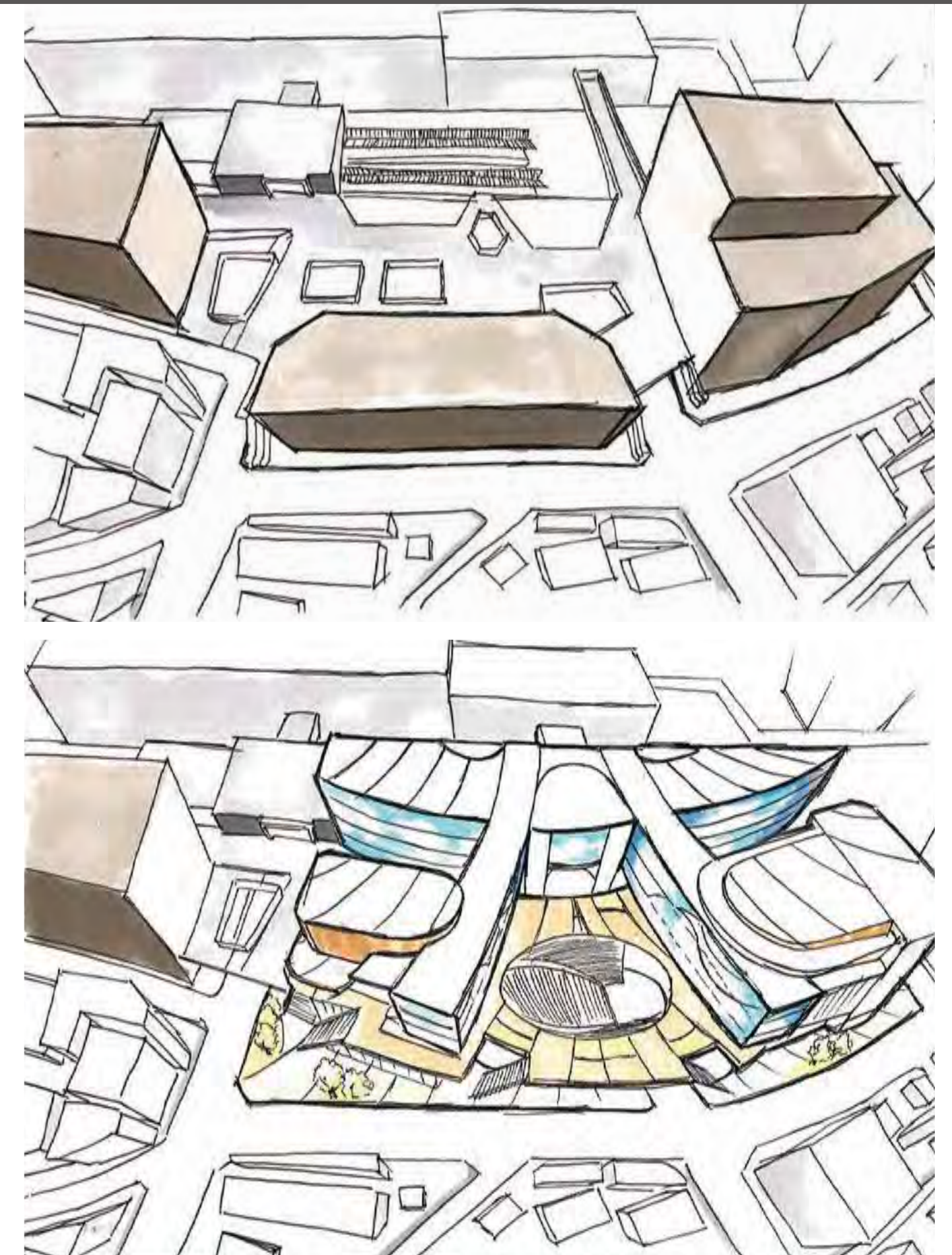
### 対象地:千葉県柏市 柏駅東口

柏駅周辺は商業の中心として発展してきたが、利用者や商圏の市場縮小が進んでいる。そのため、中心市街地の活性化は急務である。また、数多くの市民団体が多彩なイベントを開催しているが、現状の定着の評価は低く、まちの文化の浸透も課題となっている。

柏駅東口駅前広場については、同規模の駅前広場において、交通空間:環境空間の比率は、1:1 から 2:3 程度である。柏駅東口は 1:2 と環境空間が多いが、GLのみでみると 1:1 を下回っており、さらに細かい交通島に分割されており景観効果などの駅前空間を快適にする役割は果たせていない。

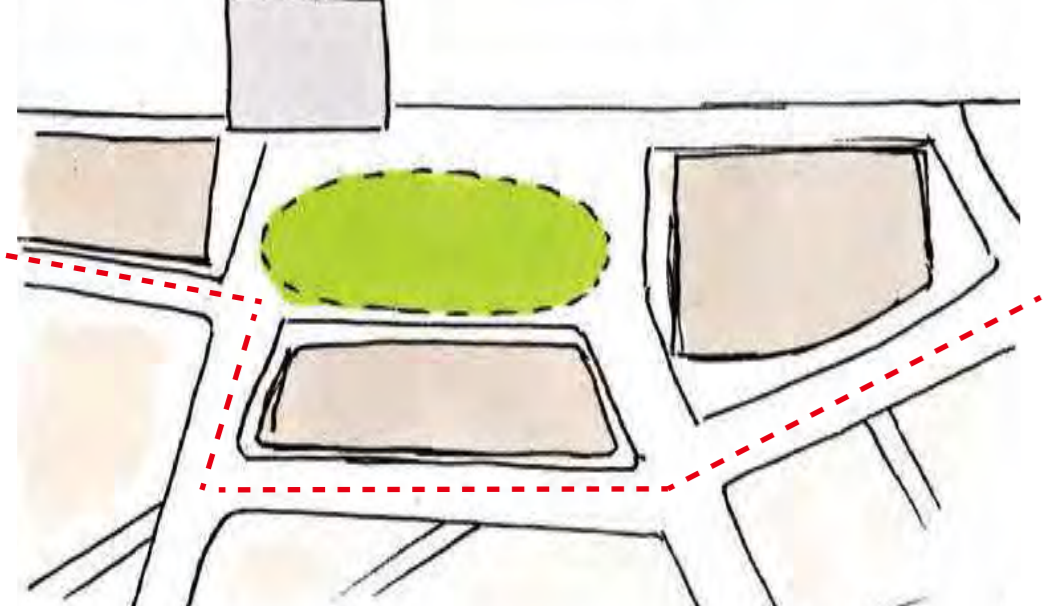


## 3, 再編前後の比較

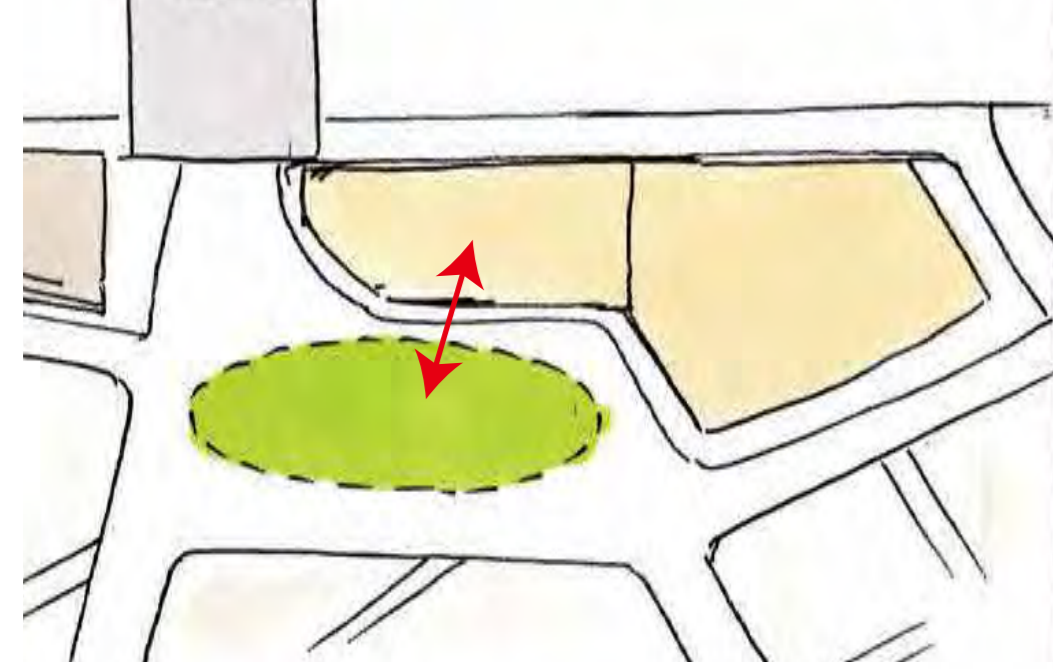


## 4, 配置計画

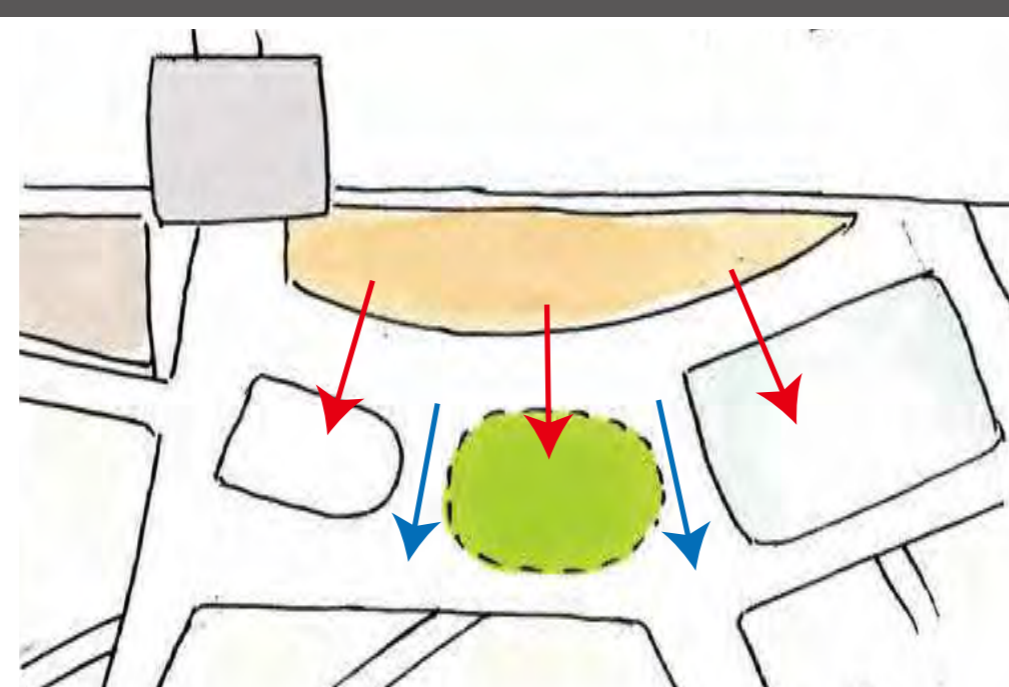
### 4-1, 広場と構え



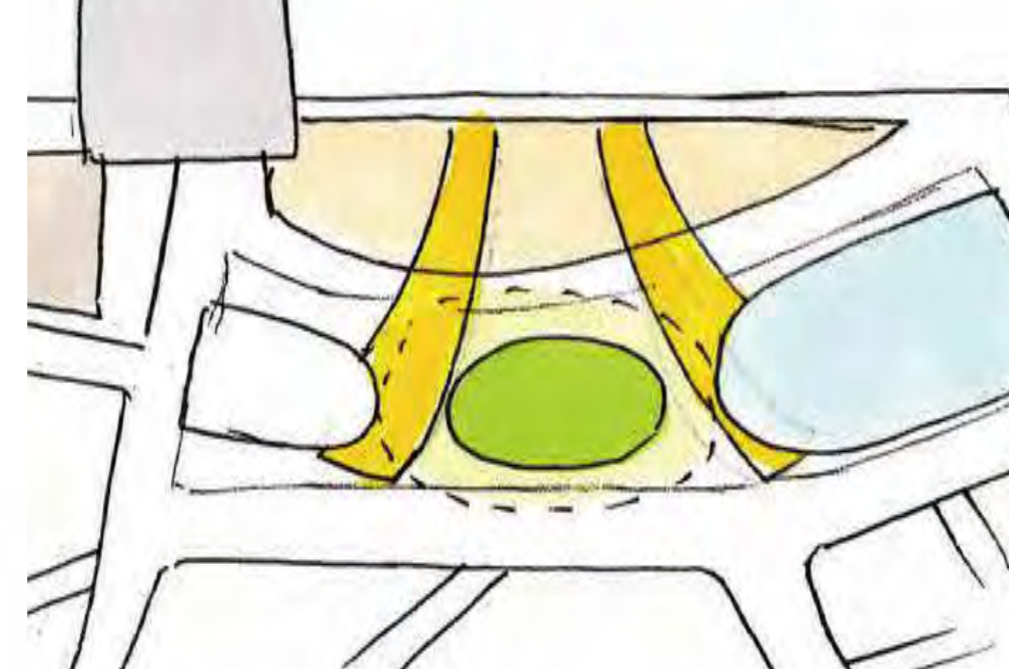
現状、駅前広場は商業ビルによって強く囲まれており、スカイプラザ裏は駅直近にも関わらず地価が大きく下がっている。柏セントラルの奥行きがない原因の1つである。



スカイプラザのボリュームを駅側に移動し、駅前広場をまち側に入れ替える。駅前に対して全方向が正面となる。しかし、施設によって駅周辺の回遊性が損なわれる。

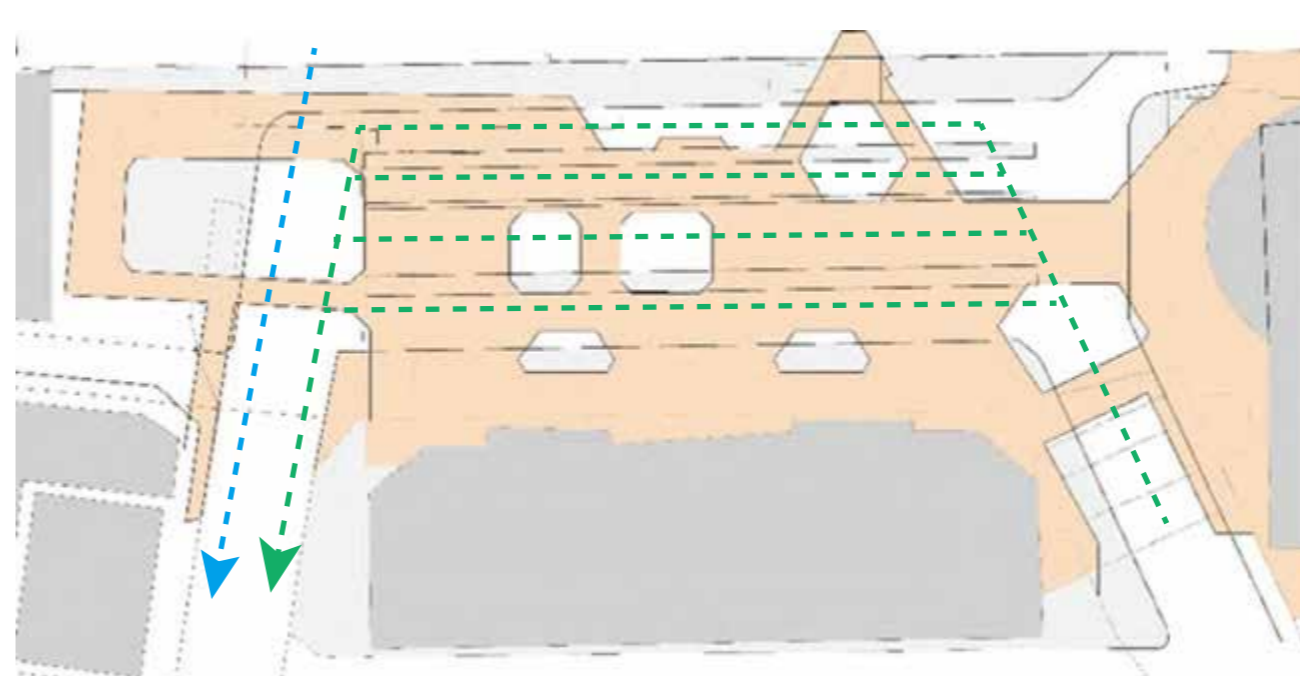


複数の音楽ホールボリューム、広場をまち側に、その他補助施設を駅側に分散配置し、人が多方面へ散って流出していく動線を作る。

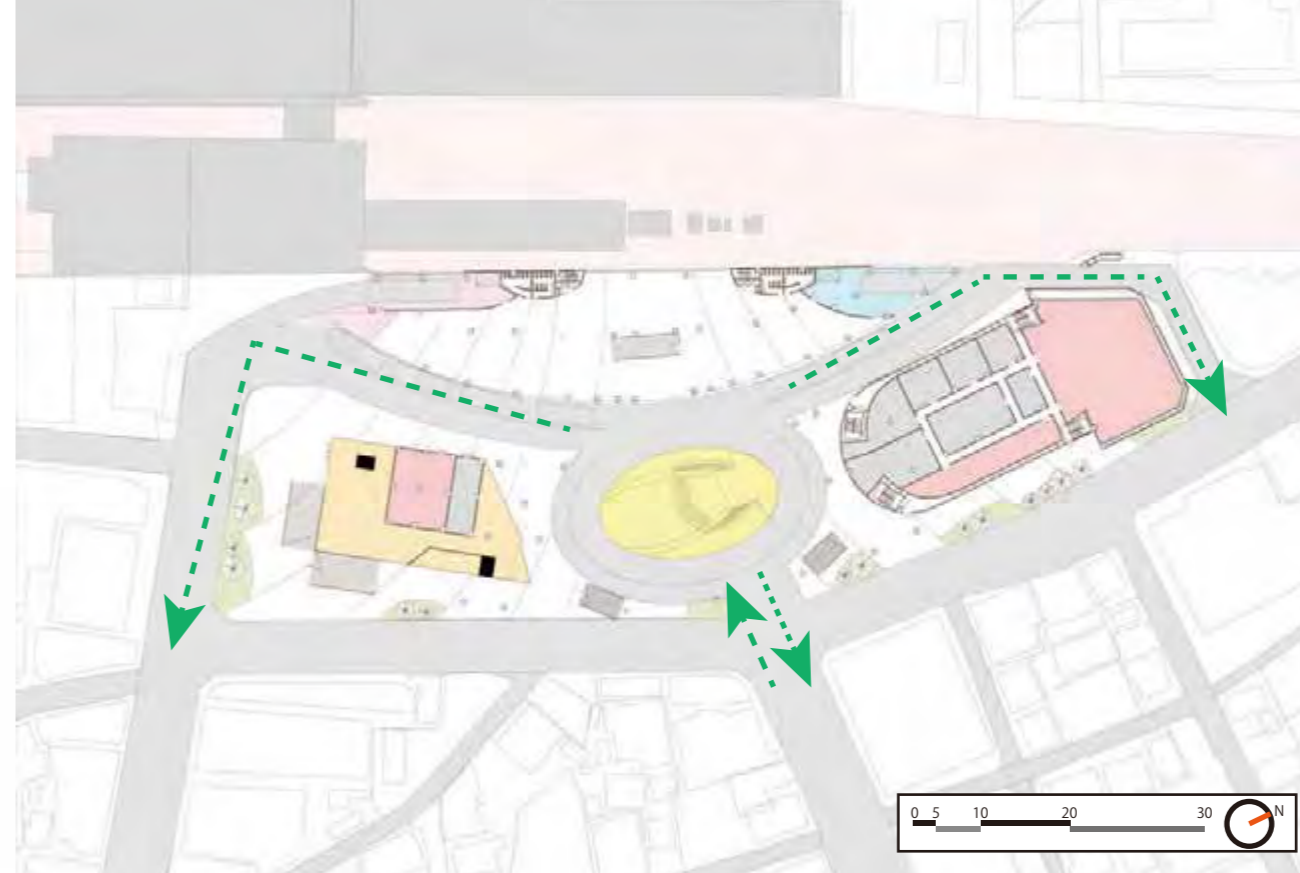


ホールと駅側のボリュームを橋でつなぐようにホワイエを通すことで広場を中心とした文化活動の拠点が生まれる。市民団体の活動や路上ライブを支援する空間となる。

### 4-2, 交通広場



←自動車交通  
←歩行者交通



現状、交通広場は出入りともに一方通行の大通りがメインであり、左回りのロータリーとなっていることから混雑が常態化している。さらに交通広場の出口はハウディモール、二番街方面であるため交通が集中し、混雑が悪化している。



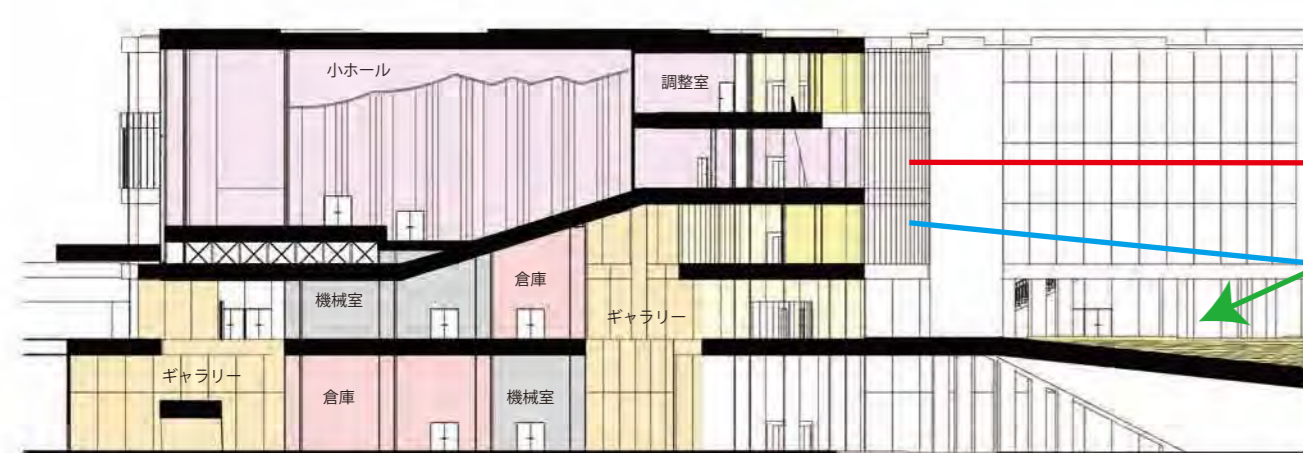
自動車動線は、サンサン通りからの入口にロータリーを設け、3方向に抜けられる動線計画とし、歩行者も文化施設を抜けてあらゆる方向に向かえるものとした。施設の正面性と合わさり、交通が分散するとともに、裏となっていたまちが表通りとなり奥行きのあるまちへと発展する。

## 5, 施設計画

駅側のボリュームは駅・まちから入りやすいエントランス、メインスタジオを配置し、両端には運営オフィスや会議室などのサポート施設とホール利用者の楽屋とした。各ホールへは広場に面した渡り通路を通じて移動する。デッキやエントランスは新設予定の北口と東口、まちを繋ぎ、歩行者の回遊性を向上させる。

渡り通路には大小のスタジオやピロティ、ギャラリースペースが立面上に並ぶ。それらは施設や広場から見渡せ、互いの活動を見せ合うことができる。これによって新しい活動・趣味への交流の機会が広がり、文化都市としての発展を促す。

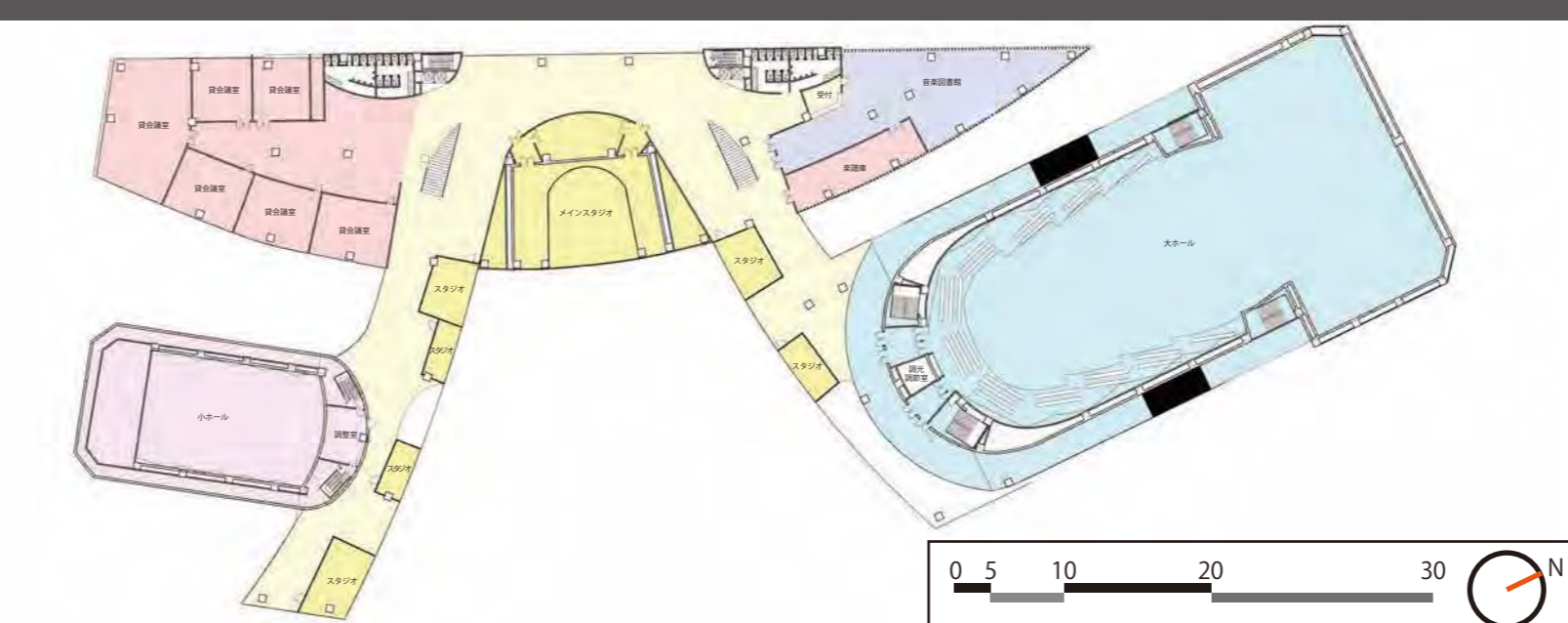
小ホール断面図 1/500



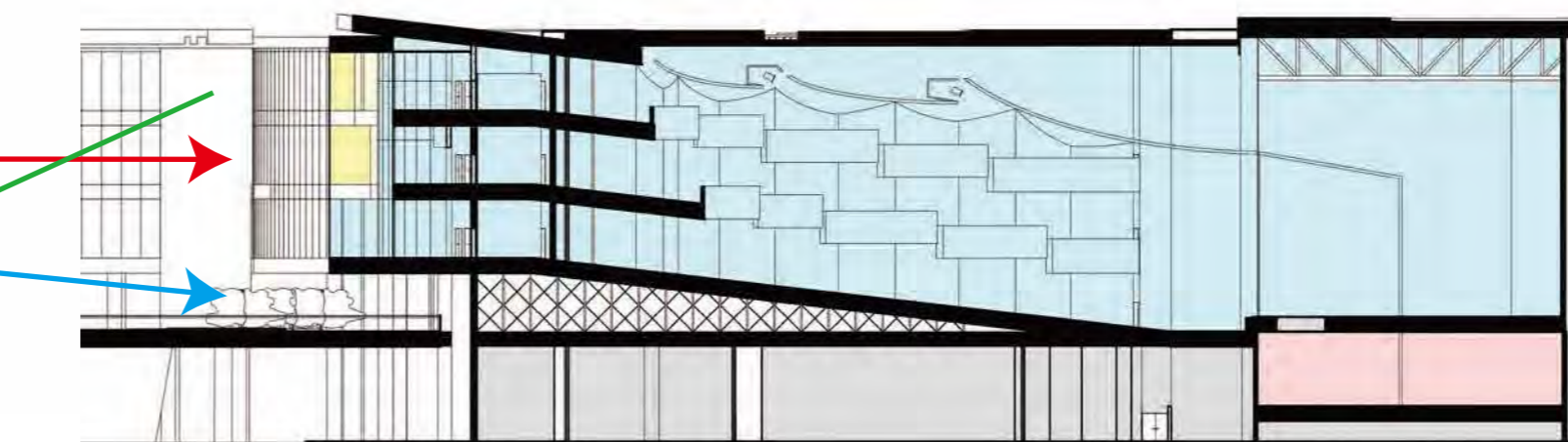
小ホールホワイエ・スタジオ広場側断面図 1/500



5階平面図 1/1000



大ホール断面図 1/500



大ホールホワイエ・スタジオ広場側断面図 1/500



0 5 10 20 30

施設正面



駅舎側立面



小ホール下、通過動線の中の立体ギャラリー

